

2023年10月11日

木材業景況調査結果

第469回（令和5年9月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

9月は、販売量については、流通部門・製造部門とも増加した。仕入量については、流通部門では増加、製造部門では変わらなかった。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。前月は販売量・仕入量とも減少だったが、今月は増加に転じたところが多かった。

10月は、販売量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加の見通し、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通しである。また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。見通しについては、量・価格とも変わらずが多くなっている。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門・製造部門とも強含みの見通し、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門では弱含み、製造部門では保ち合いの見通し、国産材については、流通部門では保ち合い、製造部門では弱含みの見通しである。また、建材は保ち合い予想である。

プレカット工場は、主要な取引先であるビルダーが販売に苦戦しているため、加工坪数もダウンが続いている。値下げ要求も強く、また、電気代・運賃・人件費等のコストアップ要因を多く抱えており、採算は非常に厳しい。一方、非住宅の引き合いは好調。中小規模の非住宅物件についても公共施設、保育所、介護施設と木造化が進んでいる。職人不足で工期遅れも心配されるが、引き続き好調な受注が期待できる。

景況調査

令和5年9月分集計表 () 内は実数

モニター数140 回答88 回収率63%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加30% (26)	変わらず52% (46)	減少18% (16)
仕入量	増加32% (28)	変わらず48% (42)	減少20% (18)
販売価格	上昇 3% (3)	変わらず83% (73)	下降14% (12)
仕入価格	上昇 3% (3)	変わらず81% (71)	下降16% (14)

来月の見通し

販売量	増加28% (25)	変わらず52% (46)	減少19% (17)
仕入量	増加24% (21)	変わらず57% (50)	減少19% (17)
販売価格	強含み 5% (4)	保ち合い89% (78)	弱含み 7% (6)
仕入価格	強含み 8% (7)	保ち合い86% (76)	弱含み 6% (5)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	26% (17)	61% (40)	14% (9)
南洋材	11% (6)	76% (41)	13% (7)
北洋材(欧州材を含む)	7% (4)	68% (38)	25% (14)
国産材	9% (7)	74% (59)	18% (14)
建 材	15% (9)	75% (45)	10% (6)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	36% (21)	60% (35)	3% (2)

〔製造部門〕

モニター数136 回答数92 回収率68%

当月の状況

販売量	増加30% (28)	変わらず52% (48)	減少17% (16)
仕入量	増加15% (14)	変わらず61% (56)	減少24% (22)
販売価格	上昇 5% (5)	変わらず75% (69)	下降20% (18)
仕入価格	上昇16% (15)	変わらず75% (69)	下降 9% (8)

来月の見通し

販売量	増加26% (24)	変わらず61% (56)	減少13% (12)
仕入量	増加21% (19)	変わらず67% (62)	減少12% (11)
販売価格	強含み 8% (7)	保ち合い80% (74)	弱含み12% (11)
仕入価格	強含み20% (18)	保ち合い74% (68)	弱含み 7% (6)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	30% (10)	61% (20)	9% (3)
南洋材	14% (3)	73% (16)	14% (3)
北洋材(欧州材を含む)	10% (3)	76% (22)	14% (4)
国産材	11% (9)	61% (52)	28% (24)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	41% (15)	57% (21)	3% (1)